

事業シート(令和5年度予算)

事業名	21800 環境都市推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	1	総務管理費		環境基本計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	19	環境政策費		根拠計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地球環境の保全と市民の環境意識の向上及び具体的な行動や参画を促す。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催</li> <li>・高山市自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催</li> <li>・市民等による自然エネルギー利用の普及啓発</li> <li>・SDGsの目標達成につながる環境配慮行動の促進</li> </ul>
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
自然エネルギーによる電力の創出量(年間)	未確定		90,000MWh
「自然環境の保全や自然エネルギーの活用をはじめ地球環境を守る取組が進んでいる」と感じている市民の割合	47.0		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,250	3,582	1,340			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		4,250	3,582	1,340			
個票枝番	主な事業内容						
	環境審議会	410	273	410			
	自然エネルギーによるまちづくり検討委員会	530	149	530			
	森のエコハウス施設修繕等	458	458	200			
	環境政策顧問の設置	2,640	2,640				
	環境配慮行動に対するポイント(地域通貨)の提供						

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額	
要求額		財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,649		1,203	1,203	△ 137	
1,649		1,203	1,203	△ 137	
査定額	査定額				
273					
530					
200					
0	生活環境保全事業費へ移行				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催(3回)</li> <li>・木質バイオマスによる熱供給事業の視察者 38人</li> <li>・環境政策顧問による、環境政策・まちづくり政策など重要政策の推進を図るとともに、各施策を立案・実行してける職員研修を実施(4回)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業を計画通り開催することができなかった。</li> <li>・環境政策顧問研修については、人口急減社会における市としての対応や課題の抽出、問題解決、政策立案の手法などに関するスキル習得につながった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・自然エネルギー利用と普及啓発の推進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	21820 自然エネルギー普及促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	1	総務管理費		環境基本計画、第二次地球温暖化対策地域推進計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	19	環境政策費		根拠計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然エネルギーの利用による暮らしの豊かさを実感できるまちづくりを推進する。	概要	・市民や事業者による木質バイオマスなどの自然エネルギー設備の導入を促進する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
自然エネルギーによる電力の創出量(年間)	未確定		90,000MWh
二酸化炭素(CO2)削減量(年間)	未確定		12.4万トン

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,358	9,466	12,170			
特定財源						
国費( )						
県費(太陽光発電設備等設置事業費 10/10)						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	10,000	8,800	8,000			
一般財源	4,358	666	4,170			
個票枝番	主な事業内容					
	木質バイオマス活用促進事業補助金	9,777	6,389	8,000		
	未利用間伐材の搬出促進	3,800	2,456	3,000		
	自然エネルギー活用支援	220	60	1,170		
◎1	自家消費型太陽光発電設備等導入補助金					
	指定避難所太陽光発電等設備点検、修繕					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
36,262	36,220	36,220	24,050
21,000	21,000	21,000	21,000
		5,000	△ 3,000
15,262	15,220	10,220	6,050
査定額	査定額		
8,000			
2,800			
220			
21,000			
4,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベレットストーブ等導入台数 66台</li> <li>・積まマイカーによる未利用間伐材収集量 565t</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木の駅プロジェクトと積まマイカーの運行によって地域の未利用材を木質燃料として利用するエネルギーの地産地消を促進することができた。</li> <li>・地域における自然エネルギー導入に向けた取組みにおいて、アドバイザーの派遣など自然エネルギー活用支援制度の活用が図られた。</li> <li>・省エネルギーの促進と再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素排出量実質ゼロの取組みを一体的に推進するため、高山市新エネルギービジョンと高山市地球温暖化対策地域推進計画を統合した第二次高山市地球温暖化対策地域推進計画を策定した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設における木質バイオマス熱供給事業の普及を促進し、木質バイオマスの需要拡大を図る。</li> <li>・地域における自家消費型エネルギー活用の促進を図る。</li> <li>・第二次高山市地球温暖化対策地域推進計画に基づき、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取り組み、気候変動への適応などにつながる具体的な取り組みを進める。</li> </ul>

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域主導による自然エネルギー活用に対する支援に必要な経費を計上</li> <li>・自家消費型太陽光発電設備等導入に対する支援に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	21820 自然エネルギー普及促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	環境政策推進課
枝番・内容	1 自家消費型太陽光発電設備等導入補助金		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	2	総務費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	総務管理費			
			<input type="checkbox"/>	目		19	環境政策費			
								内線	2282	
								作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内における脱炭素の推進と安心安全を確保するため	概要	・市民自らが居住する住宅への太陽光発電設備及び蓄電池の設置に対し支援
----	---------------------------	----	------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	21,000
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		21,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	市民が自ら居住する住宅への太陽光発電設備及び蓄電池の設置に対し支援する  【補助対象】 ①太陽光発電設備 70千円/kW(上限5kW) ②蓄電池 価格(工事費込み・税抜き)の1/3の額(上限5kWh) ・蓄電池の補助は太陽光発電設備と同時設置する場合に限定で、155千円/kWh(工事費込み・税抜き)以下かつ4,800Ah・セル未満 ・余剰電力の売電は可能(再生可能エネルギーの固定買取制度及び自己託送の利用は不可)
[スケジュール]	4月～ 実施

事業シート(令和5年度予算)

事業名	21840 地球温暖化対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	1	総務管理費		環境基本計画、第二次地球温暖化対策地域推進計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	19	環境政策費		根拠計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・クリーンエネルギー自動車の普及促進などにより低炭素社会の形成を図る。	概要	・電気自動車用充電設備の設置によるクリーンエネルギー自動車の普及促進
----	-------------------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
二酸化炭素(CO2)削減量(年間)	未確定		12.4万トン
化石燃料から自然エネルギーへの転換量(年間)	未確定		9,000kl

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		5,924	5,816	6,130		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(雑入)		142			
一般財源		5,924	5,674	6,130		
個票枝番	主な事業内容					
	電気自動車用急速充電器の設置・運営	5,924	5,816	6,130		

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,620	7,520	7,520	1,390
7,620	7,520	7,520	1,390
査定額	査定額		
7,520			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・急速充電器利用台数 5,309台
評価等	・経路充電、緊急充電として利用されており、走行中にCO2を排出しないEV自動車の普及促進に寄与している。 ・省エネルギーの促進と再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素排出量実質ゼロの取組みを一体的に推進するため、高山市新エネルギービジョンと高山市地球温暖化対策地域推進計画を統合した第二次高山市地球温暖化対策地域推進計画を策定した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・電気自動車用急速充電設備の維持管理に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	21850 生物多様性保全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	1	総務管理費		環境基本計画、生物多様性ひだたかやま戦略、過疎地域持続的発展計画			
			目	19	環境政策費		根拠計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>その土地本来の生態系の保全や里地里山の保全と利用の推進などにより、生物多様性の保全を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境学習や山の自然学校による自然保護の必要性の啓発や自然と親しむ機会の提供</li> <li>土地本来の木を植樹する「いのち森づくり」の実施</li> <li>特定外来生物に関する知識の普及や防除活動の実施</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
特定外来生物防除活動団体数	12団体		-
特定外来生物防除活動参加者数(延べ人数)	223人		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		9,129	7,741	8,210			
特定財源	国費( )						
	県費(生物多様性保全推進事業費 10/10)		3,945				
	その他( )						
一般財源		9,129	3,796	8,210			
個票枝番	主な事業内容						
	乗鞍山麓五色ヶ原の森を活用した自然環境学習	2,500	2,674	2,500			
	いのちの森づくり(苗木植樹等)	1,450	830	890			
	特定外来生物の防除・啓発	4,444	4,051	4,000			

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
8,982	8,730	8,730	520
2,150	2,150	2,150	2,150
6,832	6,580	6,580	△ 1,630
査定額	査定額		
2,940			
970			
4,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境学習の開催 16校 621人</li> <li>山の自然学校の開催 1回 25人</li> <li>いのちの森づくり植樹の実施 24人</li> <li>特定外来生物講習会、出前講座の開催 4回 73人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習を市内小中学校が積極的に行った。</li> <li>特定外来生物防除講習会や出前講座により、民間団体や町内会の自主的な防除活動につながった。</li> <li>市内民間企業との連携により植樹を行うなど、新たないのちの森づくりの取り組みが進められた。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業を計画通り開催することができなかった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き自然環境学習の機会を提供するとともに、市民による主体的な生物多様性保全の取り組みにつながるような働きかけを進める。</li> </ul>

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物多様性の保全と啓発に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	2	観光費		環境基本計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	自然公園費		根拠計画			
担当課	環境政策部 環境政策推進課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域特有の自然資源や希少動植物、自然公園等の保全と利用の推進などにより、自然環境の保全と活用を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>国立公園、県立自然公園等の適正利用やユネスコ世界自然遺産、ジオパーク、ユネスコエコパークの取り組みを進める。</li> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森や既設の登山道、自然公園施設の維持管理を行うことにより、適正な利用と利用者の安全確保を図る。</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「自然環境の保全や自然エネルギーの活用をはじめ地球環境を守る取組が進んでいる」と感じている市民の割合	47.0		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		97,909	87,336	93,664			
特定財源	国費 ( 中部山岳国立公園活性化事業費1/2 )						
	県費 ( 乗鞍スカイライン道路/パトロール事業委託金10/10 等 )	13,710	13,155	13,980			
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )			10,000			
一般財源		84,199	74,181	69,684			
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	乗鞍山麓五色ヶ原の森の保全・管理	35,410	32,734	24,640			
	乗鞍スカイラインの適正利用の推進	23,410	21,713	32,465			
	エコパークの推進	990	881	990			
	ジオパークの推進	14,500	14,500	13,850			
	登山道管理	9,950	9,406	9,710			
	県中部山岳国立公園活性化推進協議会負担金	12,500	7,623	11,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		90,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
138,264	107,384	107,784	14,120	
14,251	14,400	14,400	420	
		30,000	20,000	
124,013	92,984	63,384	△ 6,300	
査定額	査定額			
57,200	指定管理委託料、管理道修繕、20周年記念事業の実施			
15,965				
910				
8,000				
13,440				
11,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森の入り込み 2,311人</li> <li>乗鞍スカイラインの入り込み推計 42,639人</li> <li>山の日自然公園ガイドツアーを開催し、16人が参加</li> <li>岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会による活性化事業の実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境保全と地域振興のバランスを考慮した事業を推進する必要がある。</li> <li>国立公園満喫プロジェクトや岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会など、県、国、関係団体等との連携が強化され、持続可能な地域活性化に向けた体制強化が図られた。</li> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森については、コロナ禍で休業日が多い中、一定数の入込を確保するとともに、高い満足度を得ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森について、エコツーリズムの視点による利用促進のあり方に関する検討を進める。</li> <li>中部山岳国立公園及び周辺地域については、中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会や岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会、飛騨山脈ジオパーク推進協会のほか、地元関係団体等と連携を図り、自然保護と地域活性化の一体的な取組みを推進する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森の登山道、山小屋等の修繕に必要な経費を計上</li> <li>乗鞍スカイラインの保護と利用に必要な経費を計上</li> <li>飛騨山脈ジオパーク構想の推進に必要な経費を計上</li> <li>登山道の維持、安全確保等に必要な経費を計上</li> <li>中部山岳国立公園及び周辺地域の活性化の推進に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・五色ヶ原の森20周年記念事業に必要な経費を計上

# 事業シート(令和5年度予算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	環境政策推進課
枝番・内容	1 乗鞍山麓五色ヶ原の森20周年記念事業の実施		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		2	観光費			
			<input type="checkbox"/>	目		3	自然公園費			
								内線	2282	
								作成年月	R5.2	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・乗鞍山麓五色ヶ原の森の価値や魅力を広く市民に発信するため、20周年記念事業を実施	概要	・令和5年度は、開山20周年の節目の年であり、乗鞍山麓五色ヶ原の森の価値や魅力を広く市民に発信するため、記念企画を実施
----	---	----	---

### [参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### [参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	1,200
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	乗鞍山麓五色ヶ原の森の価値や魅力を広く市民に発信するため、以下の20周年記念事業を実施予定 ・ゴスワラコース 森の音楽堂でのコンサート ・20周年記念ミニガイドツアー ・開山20周年記念冊子の作成 など
[スケジュール]	